

⑮ 身近の自然を楽しむ 秋の植物ラプソディー?

Enjoy the surrounding nature: Rhapsody in autumn plants?

2022/11/19

吉野輝雄

今年の秋は、例年と違った自然（天体现象、季節はずれの花、そして改めて秋の花々の美しさに注目させられた。

まず、442年ぶりに巡り合わせた**皆既月食**（11/8、私の誕生日78歳のサプライズであった。食の部分は真っ黒ではなく赤銅色であった）の驚きと惑星・天王星食（NHK TVで見た）。**染井ヨシノ桜**と**アジサイ**（紫陽花）の季節はずれの開花（“狂い咲き”）。そして、6月に咲く**柏葉紫陽花**が秋に咲いていると驚かされた**ミナヅキ**（水無月）。それにしても、旧暦の6月を意味する命名が不可解。

狂想曲（ラプソディー）を想わせる秋の花々を楽しんだ。まず、ペアで咲いていた美しい花々：秋を代表する**白と赤紫の秋明菊**。

ジンジャーリリーは、甘い香が気分を異次元に運んでくれる。

アメリカと日本マユミはどちらも魅力的だが、赤色の花の濃さと吊り下げる茎の長さが異なる。

赤紫色の**山萩**はよく知られているが、清楚な**白萩**が美しい。

秋を告げる花と実：背高の**シオン**（紫苑）は菊の一種。

ホトトギス（杜鵑草）のそばに赤いゴマの実のような花をつける**ミズヒキ**（水引）と実の大きさが異なる**イヌダテ**（犬蓼）。

簪（かんざし）を想わせる**サネカズラ**（実葛）の実は、今年は例年よりも遅く11月半ばに真っ赤に色づいた。

さらに真っ赤な実を無数に付ける**トキワサンザシ**（常磐山査子）と昔から庭園に植えられている**ナンテン**（南天）の存在感が大きく感じられた。

最後の2つの花は、春の花のように清楚で美しい。初夏に咲く橙色の**ノウゼンカズラ**（凌霄花）と異なる**ピンク色の花**は、また別格の美しさで目を引く。

最後尾の**マンデビラ**は外来種の南洋の花だが、写真では赤、ピンク、白の花が集合し美しい佇まいを形成している。